

令和8年6月16日 – 7月3日

担当者：庄崎 肇

<研修内容>

JCCPは、中東、東南アジア、中央アジア、アフリカの主要な産油・産ガス8カ国から多様な経歴を持つ14名の専門家を本プログラムに迎えました。世界が地政学的な緊張や不安定な情勢に直面するなかにあっても、これらの国々は世界のエネルギーを支え続けています。その最前線で活躍する彼らと、産油・産ガス国に寄り添いながら共に課題に取り組む日本の企業関係者が一堂に会し、JCCPの専門家を交えて真摯な議論を行いました。参加者は「新エネルギーへの移行」という困難な課題に対し、国境を越えて次世代のプロジェクトの方向性を模索しました。このプロセスは、まさにプロジェクトマネジメントにおける「関係性マネジメント」の本質を実践する素晴らしい機会となりました。この激動の時代だからこそ、地球規模の信頼のネットワークが未来を動かす力になります。JCCPの人財育成プラットフォームは、世界と日本の同志が繋がり、新たなエネルギー社会の可能性を共に切り拓いていくための強固な出発点となっています。

<実地研修先>

日本CCS調査(株)、JPEC 基盤技術研究所、(株)日本製鋼所、(株)千代田化工建設、日揮ホールディングス(株)、出光興産(株)

<参加国> 8か国 / 合計14名

イラク、カザフスタン、リビア、モザンビーク、サウジアラビア、タイ、UAE、ベトナム

